

学校に行くことができない子どもたちへ

～ちょこっとボランティアしませんか？～

多世代交流施設「だれでも広場」では、私たちのお手伝いをしてくれる子どもたちを募集しています。ボランティア活動をととして児童・生徒の皆さんが社会との接点を作っていくことを目的としています。親子で参加できます。お気軽に問い合わせください。

やってみたいこと一緒にやってみよう!

メダカやカブトムシのお世話、
館内の掃除、イベントのお手伝いなど



【問合せ】
ひきこもり地域支援センター
☎ 090-7217-3817



「もったいない」を「ありがとう」に!

「ゆずりっこ」寄付募集

「ゆずりっこ」はだれでも広場に寄せられた食品を生活に困っている人にお渡しするコーナーです。「うちでは食べないなあ」という食品はどの家にもあるのでは?

【募集している食品】

- ・未開封の物
- ・賞味期限が1か月以上残っている物

頂いた食品は、ひきこもり当事者が仕分けしてホームページ上に出品します。



詳しくはコチラ



【「ゆずりっこ」「多様性ギャラリー」に関する問合せ】
地域福祉課 ☎ 080-1259-9593

それぞれの「生きるかたち」を表現する場

多様性ギャラリー 出品者を探しています

ダイハツ渋川店内にある「ギャラリー渋川」では、多様性発信の場として、ひきこもりや不登校、ひとり暮らし高齢者など、さまざまな経験をもつ当事者が作成したイラストや工作を展示しています。



このギャラリーへの出品者を募集しています。興味のある人はお気軽に問合せください。

渋川市社会福祉協議会と群馬ダイハツ自動車株式会社は連携協定を締結しています。



申込みフォームは
コチラ

広がれ!だれでも広場

視察を受入れました

たくさんの視察を受入れているだれでも広場。

11月5日(水)には佐渡市社協、11月26日(水)には北海道社協職員連絡協議会からの視察を受入れました。これからも積極的に視察を受入れていきたいと思ひます。



北海道内の社協の皆さん



寄付も全国各地から届きます

このページのイラストはひきこもり当事者が作成しました。